

# 株式会社レスターホールディングス

2024年3月期第3四半期  
決算補足説明資料

2024年2月13日



# 2024年3月期第3四半期 連結業績ハイライト



# 業績ハイライト

売上高は調達事業の車載向けが好調に推移し増収、営業利益は円安動向が緩やかになったことによる在庫販売時の売上総利益の減少に加え、特殊要因などにより減益

- 売上高  
半導体及び電子部品事業が減収となったものの、調達事業及び環境エネルギー事業が好調に推移したことや、市況の回復に伴う電子機器事業の増収により増収（前年同期比 1.9%増）
- 営業利益  
半導体及び電子部品事業における減収や円安動向が緩やかになったことによる在庫販売時の売上総利益の減少、さらには前年同期の特需が剥落したことに加えて、得意先に関連した在庫評価減並びに貸倒引当金の計上などにより減益（前年同期比 12.7%減）
- 経常利益  
金利上昇に伴う支払利息の増加に伴い減益（前年同期比 41.5%減）
- 親会社株主に帰属する四半期純利益  
経常利益の減益もあり減益（前年同期比 18.7%減）



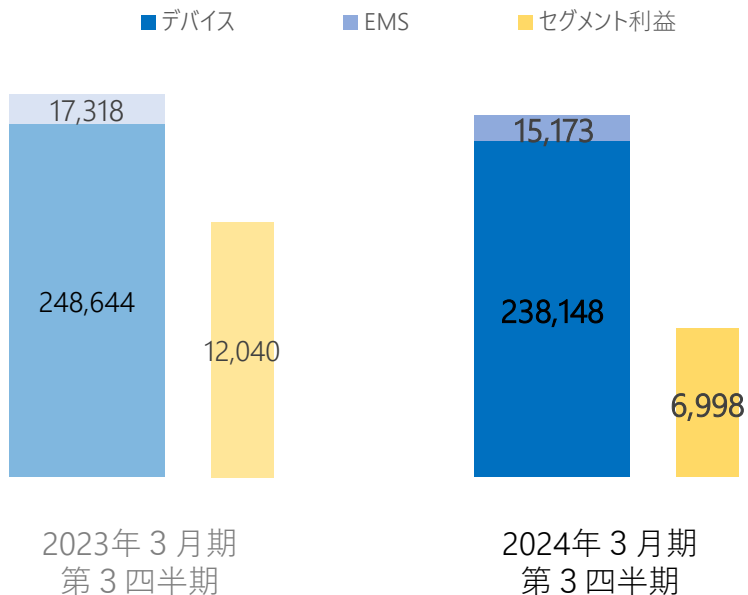
# 連結業績

単位：百万円	2023年3月期 第3四半期		2024年3月期 第3四半期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	367,930	—	374,882	—	6,952	1.9%
売上総利益	31,841	8.7%	33,462	8.9%	1,620	5.1%
販売管理費	18,874	5.1%	22,145	5.9%	3,270	17.3%
営業利益	12,967	3.5%	11,316	3.0%	△1,650	△12.7%
経常利益	10,642	2.9%	6,220	1.7%	△4,421	△41.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,873	1.6%	4,773	1.3%	△1,100	△18.7%



# 半導体及び電子部品事業

(単位：百万円)

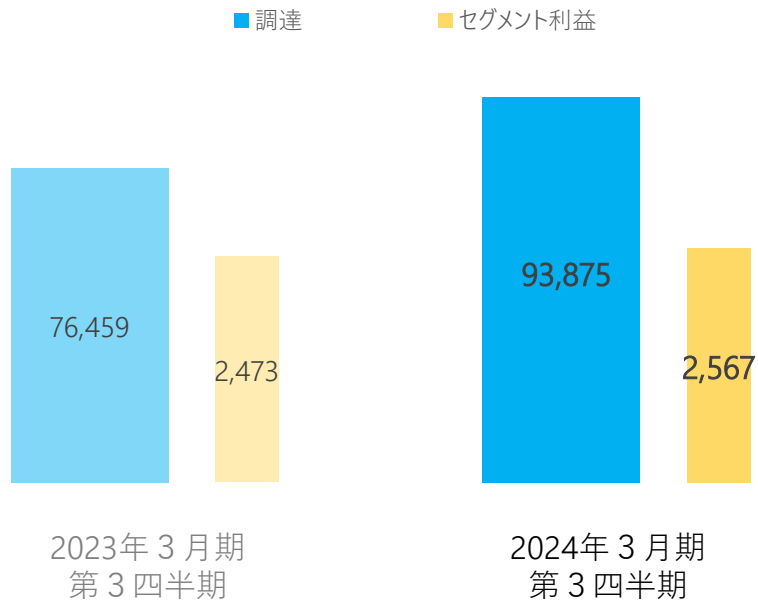


## 【ポイント】

- デバイス  
デバイス事業は新車生産台数の回復に伴い車載向けが好調に推移したものの、サーバー・P C 向けさらには通信機器向けなどの売上高が減少し、減収
- EMS  
主力のスマートフォン・タブレット向けにおける顧客からの需要低調により減収
- セグメント利益  
デバイス事業における減収や円安動向が緩やかになったことによる在庫販売時の売上総利益の減少、さらには前年同期の特需が剥落したことに加えて、得意先に関連した在庫評価減並びに貸倒引当金の計上、及びEMS事業の減収により減益

# 調達事業

(単位：百万円)

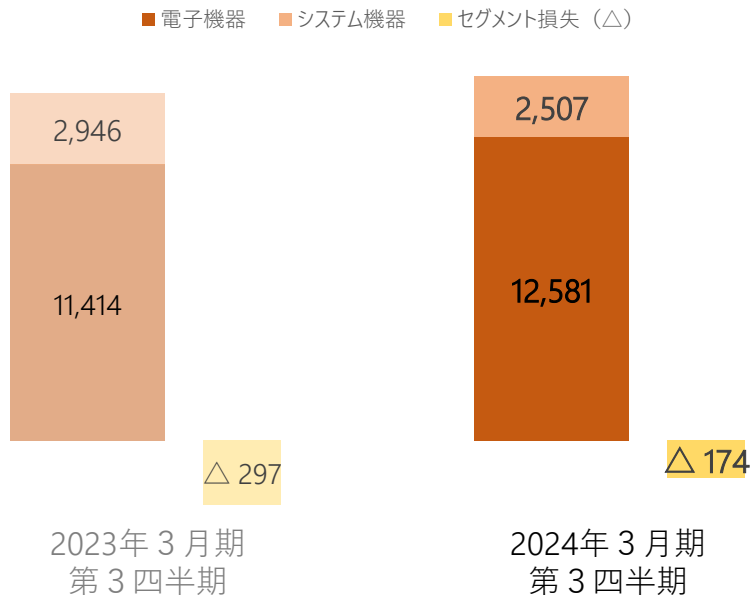


## 【ポイント】

- 調達  
主要顧客向けの車載需要が好調に推移したことにより増収
- セグメント利益  
増収により増益

# 電子機器事業

(単位：百万円)



## 【ポイント】

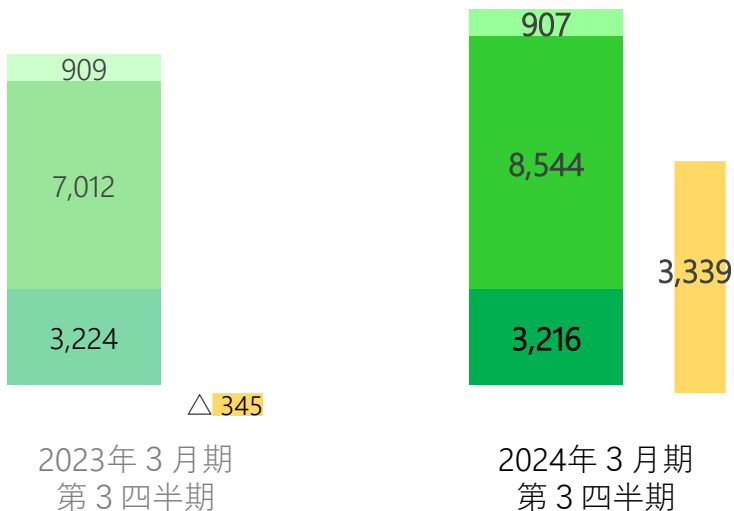
- 電子機器  
医療向けや企業での映像・音響機器への設備投資の増加などにより増収
- システム機器  
海外製決済端末などの売上増加があったものの、マイナンバー個人認証関連製品における前事業年度の特需が剥落したことにより減収
- セグメント損失  
プロダクトミックスの良化により損益改善



# 環境エネルギー事業

(単位：百万円)

■ エネルギー ■ 新電力 ■ 植物工場 ■ セグメント利益又は損失 (△)



## 【ポイント】

### • エネルギー

海外の太陽光発電が堅調に推移したものの、設備、機器の販売減少などによりやや減収

	3Q FY22	3Q FY23	YoY		
エネルギー事業(百万円) (新電力への売上含む)	4,098	4,127	29	0.7%	
太陽光発電量 (MW)	国内	151	151	0	-
	海外	33	37	4	11.8%
	合計	184	188	4	2.1%

### • 新電力

官需及び民需向けが堅調に推移し増収

### • 植物工場

スーパー向けを中心に販売拡大に努め、売上はほぼ前年並み

### • セグメント利益

新電力事業の電力仕入価格が安定していたことによる収益寄与が大きかったほか、エネルギー事業の増益、さらには植物工場事業の収益改善により増益





# 連結貸借対照表

資産：現金及び預金の増加、売掛金・棚卸資産などの減少等

負債：短期・長期借入金の増加、リース債務の減少

(単位：百万円)

	2023年3月末	2023年12月末
資産の部		
流動資産	210,816	216,813
固定資産	58,611	56,557
資産合計	269,427	273,370
負債純資産の部		
流動負債	162,439	163,787
固定負債	21,892	21,400
純資産	85,095	88,182
負債純資産合計	269,427	273,370
自己資本比率	30.0%	30.0%

# 2024年3月期通期見通しと進捗

■2024年2月13日に通期業績見通しを修正いたしました。

単位：百万円	前回予想 (2023年5月12日発表)	今回予想 (2024年2月13日発表)	増減率	2024年3月期 第3四半期	進捗率
売上高	500,000	500,000	—	374,882	74.9%
営業利益	10,000	14,000	40.0%	11,316	80.8%
経常利益	7,000	8,000	14.3%	6,220	77.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,000	7,000	—	4,773	68.1%

詳細については、本日別途開示いたしました「2024年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。



# 株主還元方針

## 連結業績予想に基づき財務の安定性を重視

- ・配当の実施や自己株式取得の検討等、株主への還元向上
- ・積極的な戦略投資とともに、適正な資本配分の継続的な見直しを進める
- ・一層の利益の拡大と資本効率の改善を通じた企業価値向上の実現を目指す

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2024年3月期予想	55円00銭	60円00銭	115円00銭

2023年5月12日公表の通期業績見通しに変更ございません。



# レスターグループ 経営理念

## ミッション

情報と技術で、新しい価値、サービスを創造・提供し、  
社会の発展に貢献します

## ビジョン

あらゆるニーズに対応できる  
「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します  
世界・社会貢献・共創と革新

## バリュー

- ・多様な考えを受け入れ、共創を通じて、新しい文化や価値を創り出します
- ・常に高い目標を掲げて、革新的な発想と情熱で、挑戦し続けます
- ・活躍の場を世界へと広げ、持続可能な社会の発展に貢献します



## エレクトロニクスの情報プラットフォーム

革新的ビジネス  
の創出

情報×技術  
付加価値の向上

事業間シナジー

多様な事業展開

1. デクセリアルズ株式会社とのパートナーシップ形成と合併会社設立
2. 物流2024年問題：ドライバー負荷軽減サービス提供開始

# 1. デクセリアルズ株式会社とのパートナーシップ形成と合併会社設立①

## 狙い

ケミカル商材と半導体の広範な販売網の組み合わせにより、グローバルに両社の新たなビジネス機会の創出を図り、ビジネスポートフォリオの充実およびグローバル経営のリソース最適化

## レスターのメリット

- ・ 売上規模の拡大
- ・ 半導体以外の新たな商材の獲得
- ・ 顧客とのパイプライン強化
- ・ 素材系人材の獲得
- ・ 新たな収益機会の拡大

## 戦略的パートナーシップ形成



Dexerials

## デクセリアルズ（株）のメリット

- ・ 半導体業界へのパイプラインの獲得
- ・ 車載・フォトニクス分野の顧客基盤強化
- ・ サステナブルな営業機能・体制へ変革
- ・ 経営資源の効率化（運転資金・在庫）

- デバイス事業におけるケミカル商材のラインカード拡充や材料系拡販におけるマーケティング強化
- デバイス事業の車載及びフォトニクス分野の販路開拓を行い、新たな事業機会を創出するとともにアジア地域のローカルビジネス拡大

本件に関するプレスリリースはこちら > <https://pdf.irpocket.com/C3156/cXIT/EmBr/RewN.pdf>  
<https://pdf.irpocket.com/C3156/gMAs/AWzt/kXzM.pdf>



# 1. デクセリアルズ株式会社とのパートナーシップ形成と合併会社設立②

## 両社のパートナーシップにおけるスキーム



**Dexerials**

2024年2月5日開示：合併会社化契約締結

51.0%

(出資比率)

49.0%

**Dexerials Hong  
Kong Limited**  
(合併会社名称未定)

Dexerials Taiwan  
Corporation

Dexerials Korea  
Corporation

2024年7月1日予定：合併会社の事業開始

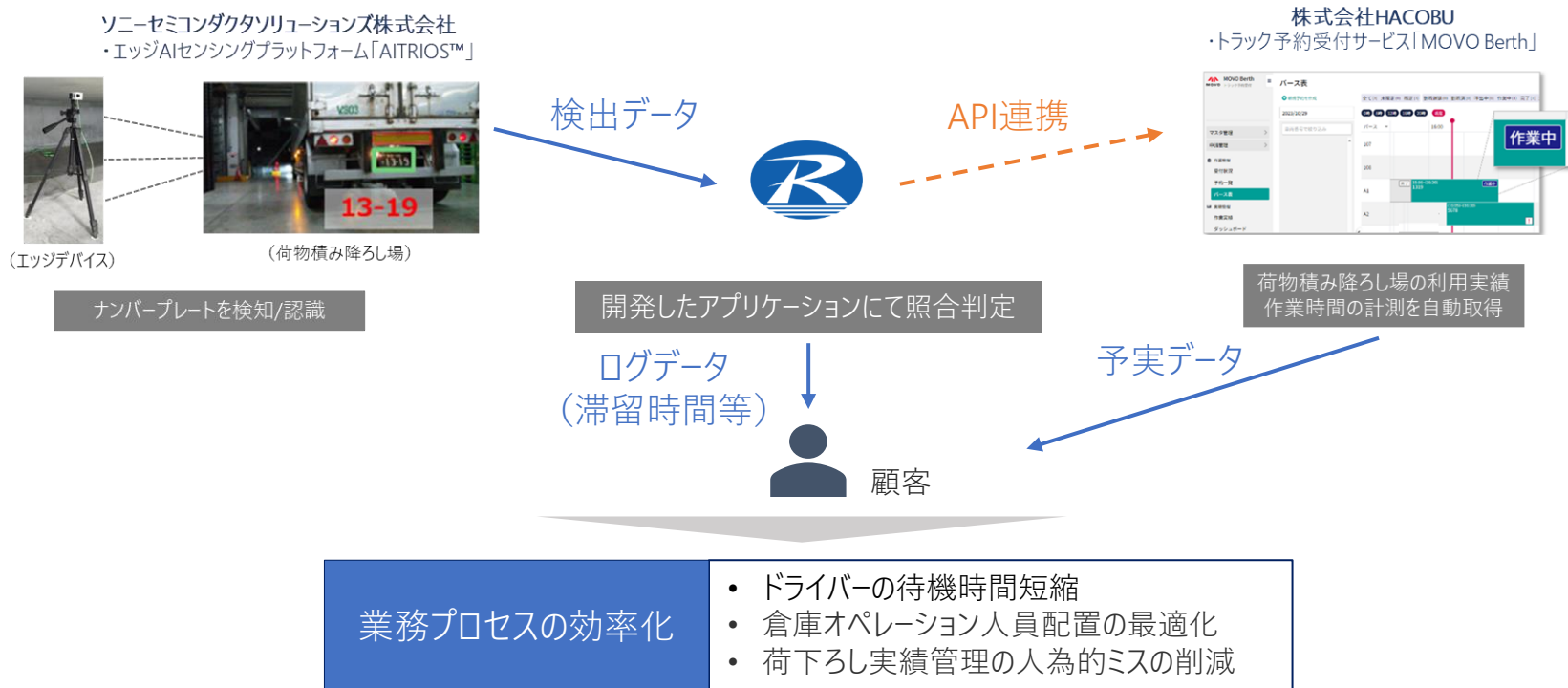
販売機能に関する当社とのパートナーシップ  
継続検討中

本件に関するプレスリリースはこちら > <https://pdf.irpocket.com/C3156/cXIT/EmBr/RewN.pdf>  
<https://pdf.irpocket.com/C3156/gMAs/AWzt/kXzM.pdf>



# 2. 物流2024年問題：ドライバー負荷軽減サービス提供開始

物流2024年問題の人材不足課題におけるエッジAI技術を活用したソリューションビジネスの構築



本件に関するプレスリリースはこちら > <https://www.restar-ele.com/news/news20231127.html>



## <お問い合わせ先>

レスターホールディングス 広報・IR部

Mail to : [irpr@restargp.com](mailto:irpr@restargp.com)

---

### <将来の見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。

実際の業績は、様々な外部要因、内部要因の変化により、これらの業績見通しとは異なる結果となる可能性があります。

実際の業績に影響を与える重要な要素には、世界・日本経済の動向、急激な為替相場の変動並びに戦争・テロ活動、災害や伝染病の蔓延等があります。

本資料・データの無断転用はご遠慮ください。

